

消防署昭和出張所完成間近

守りま

2014 平成 26年 No.108

●輝いている人 ………21 ●フォトニュース……22

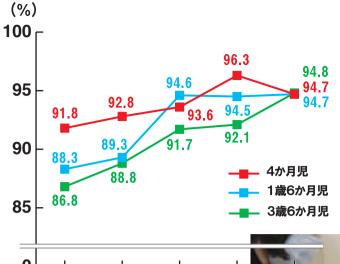


平成26年3月号 ^{平成26年3月1日祭行}

No.

108







23 H 20 22 乳幼児健診受診率

察。3歳6か月児の健診



乳幼児健診受診率

母子保健法に基づき、乳幼児の健康の保持、 増進を目的に実施している乳幼児健康診査。 総社市の受診率は、平成24年度が94.7%。 1708人の乳幼児が受診しました。対象とな るのは、運動や言葉の発達、対人関係など社 会的発達の節目にあたる生後4か月児、1歳 6か月児、3歳6か月児。今年度は1月末時 点で1497人が受診し、受診率は95.0%に達

しています。 健診では、医師が内科診察で子どもの月齢 に応じた健やかな成長発達を確認。問題があ れば精密検査などを紹介します。歯科診察で は、むし歯を早期発見します。また、医師の ほか、保健師や助産師、栄養士、臨床心理士 などが育児についての相談に応じています。

子どもの成長を確認し 育児をサポート

毎日子どもといっしょに生活している保護 者は、「この子、とても元気だし、特に問題も なさそうだから健診なんて受けなくてもいい んじゃないの」と思うかもしれません。しか し、もしかしたら保護者が気づかないような 問題が隠れているかもしれません。そんな 「万が一」の病気や、発育・発達上の問題を 「プロの目」で早く見つけ、早期治療につなげ ることこそ、健診の最大の目的です。

また、健診では、日ごろから保護者が感じ ている育児の疑問や気がかりを相談し、不安 を解消できるというメリットもあります。子 どもの健やかな成長を確認し、心配している ことを相談できる場として、乳幼児健診を上 手に活用してください。



